

# しもつま 5

Shimotsuma City Public Relations, Japan

2016 MAY  
vol.721



ともだちたくさん、べんきょうがんばる

4月6日 平成28年度入学式(豊加美小学校の教室で)

広報しもつま 5月号 2016年 毎月10日発行 No.721

発行/下妻市長公室秘書課 ☎0296-43-2111  
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22  
印刷/富岡印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>  
E-mail [info@city.shimotsuma.lg.jp](mailto:info@city.shimotsuma.lg.jp)  
広報しもつまは、資源保護のための再生紙を使用しています。



5.22日

時間 9:00~15:00  
ところ 小貝川ふれあい公園

## 2016 小貝川フラワーフェスティバル

納豆の妖精  
ねば〜る君  
11:30~12:00 (ステージ)

アクセス・駐車場

5.22 日のみ  
無料シャトルバス運行  
下妻駅 ⇄ ふれあい公園  
60分間隔  
始発 下妻駅 9:00  
最終 ふれあい公園 16:00

豚汁の無料配布  
花畑において、花の基金へのご協力を

主催：下妻市・小貝川ふれあい花の会・小貝川フラワーフェスティバル2016実行委員会 ■問合せ先/下妻市商工観光課 TEL0296-44-0732

### 水辺さわやか ハナショウブ



#### あやめ茶会

紫や白のハナショウブと砂沼を眺めながら、のんびりお抹茶を楽しんでみませんか。

日時 6月5日(日) 午前10時~午後2時  
場所 砂沼庵(砂沼広域公園・観桜苑内)  
お茶券 一服500円(菓子付き)  
お問い合わせ 都市整備課 ☎43-8356

# ハード・ソフト一体で緊急的な治水対策 鬼怒川緊急対策PJ実施



堤防決壊箇所で行われる復旧工事（4月22日、常総市三坂町で）

## 鬼怒川緊急対策プロジェクトの概要

### 平

成27年9月の関東・東北豪雨による災害を踏まえ、国、県、鬼怒川沿川7市町は、再度災害防止を目的とし、決壊した堤防の本格的な復旧、高さや幅が足りない堤防のかさ上げ・拡張などの堤防整備、洪水時の水位を下げするための河道掘削などの「ハード対策」と、地域住民なども参加する危険箇所に関する仕組みづくりなどの「ソフト対策」が一体となった治水対策を「鬼怒川緊急対策プロジェクト」として事業費約600億円をかけ、実施しています。

### ハード対策

再度災害防止に必要な河川整備を平成32年度完成を目指し、緊急的・集中的に実施します。

#### 鬼怒川（国土交通省）

- 【主な事業内容】
  - 堤防整備（かさ上げ、拡張）
  - 河道掘削
- 【事業期間】
  - 平成27～32年度
- 【事業費合計】
  - 約580億円

#### 八間堀川等（茨城県）

- 【主な事業内容】
  - 堤防整備（かさ上げ、拡張）
  - 河道拡張
- 【事業期間】
  - 平成27～29年度
- 【事業費合計】
  - 約23億円

## 概略の工事工程

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
決壊箇所		施工				
漏水箇所		施工				
溢水箇所	大規模な溢水を生じた箇所（前河原地区等3箇所）	用地取得 施工（下段） (H27.9洪水の水位程度まで盛土)	→	施工（上段） (下段盛土の沈下状況等を確認のうえ上段盛土を施工)		
	その他の溢水箇所		用地取得 施工（下段） (H27.9洪水の水位程度まで盛土)	→	施工（上段） (下段盛土の沈下状況等を確認のうえ上段盛土を施工)	
下流ブロック	用地取得の必要のない箇所		施工			
	用地取得の必要な箇所		物件補償・用地取得	施工 (用地取得の出来た箇所から順次施工)		
上流ブロック	用地取得の必要のない箇所			施工		
	用地取得の必要な箇所		物件補償・用地取得	施工 (物件補償・用地取得の出来た箇所から順次施工)		
河道掘削			施工（掘削した土砂を築堤に利用）			

## ソフト対策

住民の避難を促すためのソフト対策を、国、県、沿川自治体が連携して速やかに実施します。

### 【主な実施内容】

- 「いつ」「誰が」「何を」するかを、あらかじめ時系列で整理した防災行動計画（タイムライン）の整備と、これに基づく訓練
- 市町、水防団、地域住民等が参加する危険箇所の「共同点検」の実施
- ハザードマップおよび家屋倒壊危険区域の公表、住民への周知と、これに基づく訓練
- 関係機関の参加による「広域避難」に関する仕組みづくり

## 鬼怒川堤防などの整備平成32年度完成を目指して

鬼怒川の堤防決壊箇所（常総市三坂町）では、既に平成28年1月から工事を開始し、6月末の完成を目指しています。下妻市内では、溢水被害が発生した前河原地区で、用地取得のめどがつき次第、速やかに堤防整備の工事に着手し、早期完成を目指します。漏水被害が発生した長塚地区、桐ヶ瀬地区、黒駒地区では、降雨の影響で川の水位が上昇しやすくなる出水期（6～10月）までに、漏水防止のための遮水矢板工を施工し、平成28

度末までに災害復旧工事を終了する予定です。その他の堤防整備・河道掘削などは、基本的に下流から実施します。大形橋から下流ブロックは平成30年度末まで、上流ブロックは平成32年度末までの完成を予定しています。

### 鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会の設置

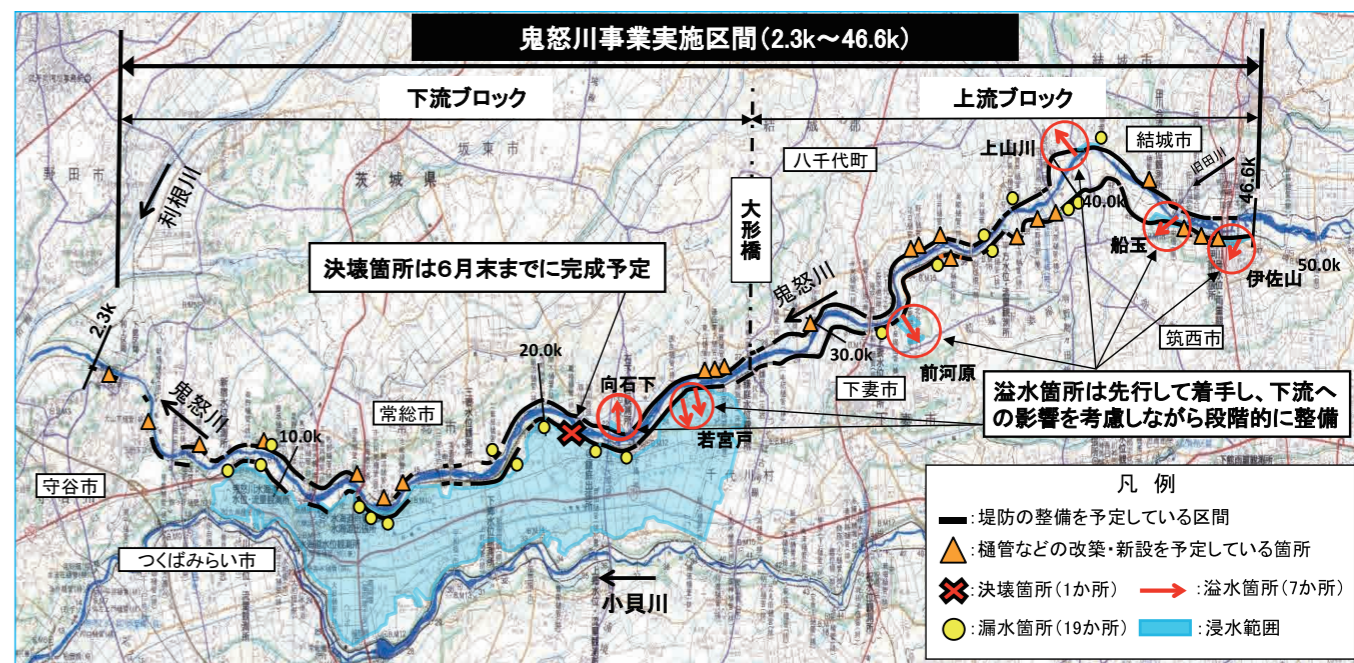
国（国土交通省、気象庁）、県（生活環境部、土木部）、鬼怒川・小貝川沿川10市町が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的・計画的に推進することにより「水防災意識社会」を再構築することを目的に、協議会を平成28年2月に設置しました。

第1回会議  
(2月17日、国交省下館河川事務所で)

### 問い合わせ

**国** 国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所 計画課 激甚災害対策特別緊急事業推進室 ☎0296-25-2173  
**県** 茨城県 土木部 河川課 鬼怒川流域緊急対策推進室 ☎029-301-4491  
**市** 下妻市 建設課 ☎0296-43-2111(代)

※詳細は、下館河川事務所のホームページをご覧ください  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



下妻市内の事業説明会に  
自治区長や地域住民など120人参加

国交省下館河川事務所、茨城県、下妻市の3者は4月16日、関東・東北豪雨災害による鬼怒川堤防決壊を踏まえた今後の対策として、県内で進める治水事業「鬼怒川緊急対策プロジェクト」の概要や進め方を沿川住民に広く伝えることを目的に事業説明会を実施しました。午前9時30分から市立図書館、午後1時から千代川公民館の2か所での開催に、自治区長や地域住民など延べ120人が参加しました。



参加者からの質問に回答する国交省職員(下妻市立図書館で)

説明会では稲葉市長は、「鬼怒川沿岸の皆さんは、いつ堤防が決壊するかも知れない不安に心が休まることがなかった。市として鬼怒川の堤防改修や無堤区域の築堤などを国土交通省に要望してきた。いち早くハードとソフトが一体となった緊急的な治水対策を講じていただき感謝している」とあいさつ。里村下館河川事務所長は「災害に対して先手を打てるよう、タイムラインを作るだけでなく、皆さんと訓練して使いこなせるようにならないといけない。全国に先駆けてお手本になるようなものを確立していきたい」と抱負を語りました。

説明後に参加者からは、「避難後の防犯対策が肝心」「定期的に勉強会を開いてもらいたい」などの意見や要望がありました。説明会終了後、溢水被害が発生した前河原地区の須藤芳夫代表区長は「プロジェクトを進めてもらいたい。地元には(住民が)集まる機会に情報を伝えていきたい。原・羽子地区で自宅が被災したという猪瀬憲一代表区長は「詳細が分かってきたことは地域に伝えて、訓練などにも協力していきたい」と話していました。

農業の振興  
下妻の「なし」と「きゅうり」が銘柄産地の指定更新

下妻市で生産する「なし」と「きゅうり」が茨城県青果物銘柄産地の指定更新を受け、県筑西合同庁舎で3月30日、指定証の交付式が行われました。

交付式では、県西農林事務所の小野田所長から稲葉市長に「なし」の指定証が手渡されました。同席した下妻市果樹組合連合会の大塚会長は「銘柄産地の名に恥じないよう、安全でおいしい大玉の生産に取り組む。組合員一同、心を一つに頑張っていきたい」と意欲を示しました。

「きゅうり」は下妻市と常総市が産地となることから、常総市の小室産業労働部長が指定証を受けました。JA常総ひかりできゅうりの出荷等を担当する植田営農課長は「後継者対策やコンテナ出荷による新たな取り組みの成果が出てきた。市場の強い信頼を得ており、生産者の励みになる」と喜びを語りました。

下妻の「なし」は平成3年度から、「きゅうり」は昭和62年度から銘柄産地の指定を受けており、県を代表する産地として高品質で、信頼性・安全性が市場で高く評価されています。



銘柄指定証を手にする稲葉市長(前列右から4番目)や農業関係者

ふるさと納税

全国から「ふるさと下妻寄附(ふるさと納税)」をいただきました  
平成27年度寄附額：1,370万966円(683件)

平成20年度から受け付けを始めて、寄附件数が年々増加している「ふるさと下妻寄附(ふるさと納税)」。平成27年度は、全国から683件、総額1,370万966円の寄附をいただき、平成20年度からの寄附の累計額は4,000万円を超えました。

市では、寄せられた寄附金をいったん基金として積み立てた後、寄附者の皆さまからのご要望に応じて、それぞれの事業に充当しています。

なお、寄附された方の中で、お名前の公表に承諾された方や届いたメッセージを、市ホームページに掲載しています。心温まるご寄附ありがとうございました。



ふるさと下妻寄附

問い合わせ 企画課 ☎43-2113

平成27年度の活用状況

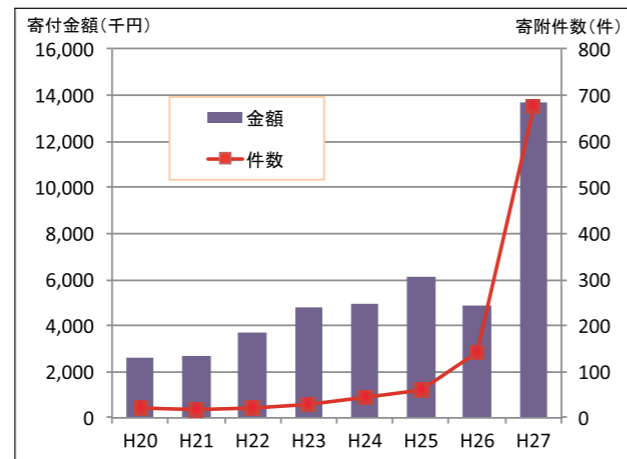
「ふるさと下妻寄附(ふるさと納税)」の平成27年度の活用状況は次のとおりです。

- 安全安心都市に関する事業  
(福祉・子育て・医療・防災・防犯等)
- 市消防団へ消防ポンプ自動車の配備



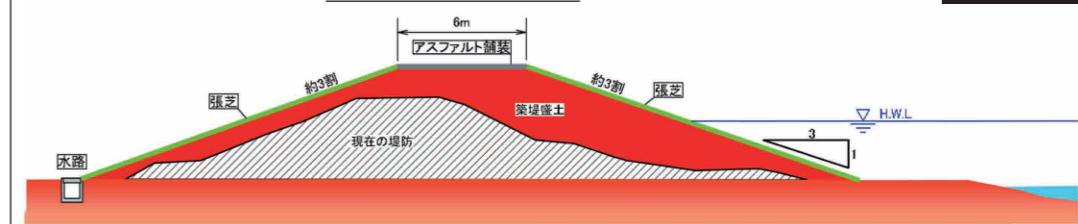
「ふるさと下妻寄附」を活用して購入した消防ポンプ自動車(平成28年2月25日納車)

「ふるさと下妻寄附」受入の推移



有料広告欄

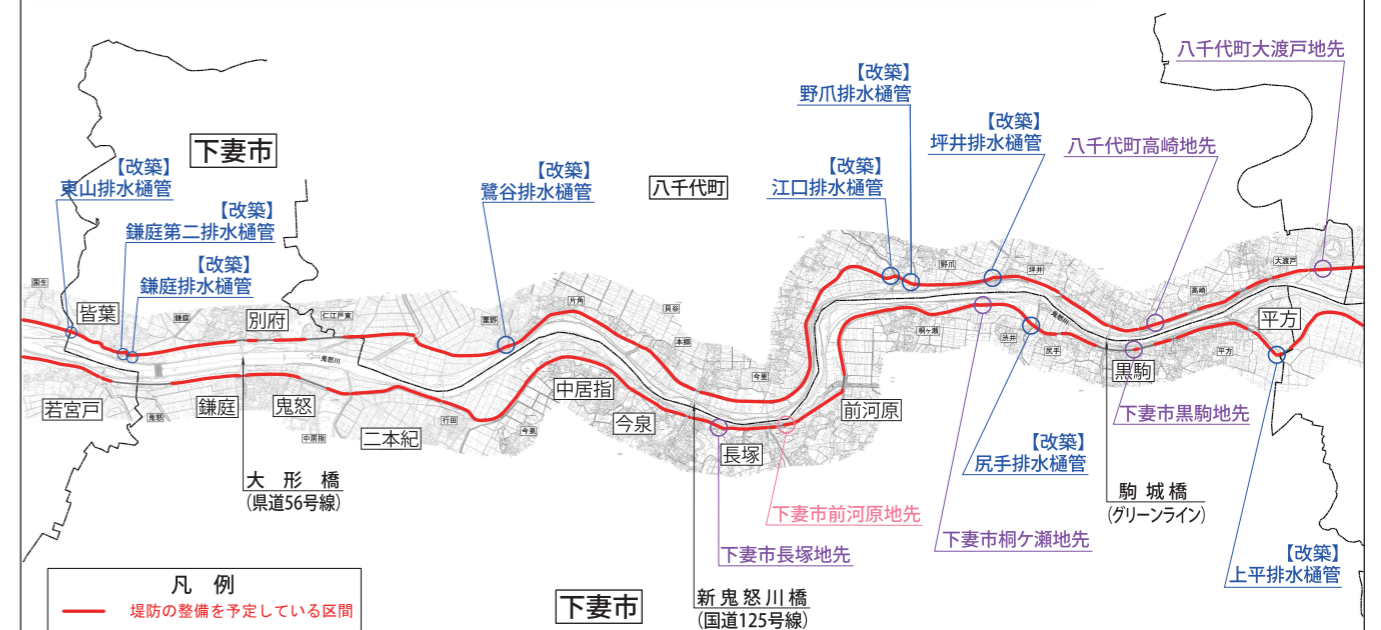
堤防横断図(イメージ)



※必要により、堤防整備に合わせ高水護岸・遮水矢板等の設置を行います。

鬼怒川堤防等整備予定図

平成28年3月18日時点



- 凡例
- 堤防の整備を予定している区間
  - 今水出(H27.9)を安全に流すことができる区間
  - 決壊箇所
  - 漏水箇所
  - 溢水箇所
  - 樋管等の改築・新設

※本図は、現時点で『堤防の整備を予定している区間』及び『樋管等の改築・新設』の予定箇所を示した図です。詳細については、今後の測量・設計等によって決定します。  
※本図の『堤防の整備を予定している区間』の他、流下能力向上のための河道掘削を行う箇所があります。  
※今後の状況により、必要に応じて本図に示していない場所においても施工することがあります。  
※なお、『今水出(H27.9)を安全に流すことができる区間』については、今後の測量等により変わり得る可能性があります。



# 「下妻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定

## 総合戦略〔対象期間:平成27(2015)～31(2019)年度の5年間〕

### 4つの基本目標

#### 政策1 《地域づくり》

市民が誇りと愛着を持って健康に暮らせるまちづくりを目指します

数値目標	現況値	目標値 (平成31年度)
下妻市に愛着をもっているか (アンケート調査)	41.8% (平成27年実施)	50.0%
健康寿命	男性 70.63歳 (平成22年度)	71歳
	女性 74.69歳 (平成22年度)	75歳
一人あたりの普通建設事業費	約54,000円/人 (平成25年度)	約54,000円/人以下

#### 政策2 《人の流れ》

地域の魅力発信と新たな人の流れの受け皿づくりを目指します

数値目標	現況値	目標値 (平成31年度)
定住意向 (アンケート調査)	57.5% (平成27年実施)	60.0%
住みよさランキング	113位/791市区 (平成27年)	100位以内

#### 政策3 《希望を叶える》

結婚・出産・子育ての希望の実現、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指します

数値目標	現況値	目標値 (平成31年度)
合計特殊出生率	1.49 (平成20～24年ベイズ推定値)	1.64

#### 政策4 《雇用の創出》

安定した雇用の創出と市内就業人口の増加を目指します

数値目標	現況値	目標値 (平成31年度)
就業者率 (15歳以上就業者数/15歳以上総数)	58.8% (平成22年度)	60.0%
市内総生産額	1,825億円 (平成24年度)	2,800億円
認定農業者数	287人 (平成26年度)	325人
農業法人数	14法人 (平成26年度)	30法人

市では、地方創生に向けた取り組みとして、人口問題の現状と将来の展望を提示した「下妻市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」と、これからの5年間の施策目標を掲げた「下妻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。  
※詳細は、市ホームページに掲載しています。

問い合わせ  
企画課 ☎43-2113

「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定にあたっては、各分野から幅広い意見を反映させるため、「下妻市まち・ひと・しごと創生有識者会議」を設置し、約3千人の市民を対象としたアンケート調査などを実施しました。  
下妻市における「人口ビジョン」では、今後の人口減少に歯止めをかけるために、若い世代の希望が実現する環境整備を推進することや、将来にわたって市民が健康を保持しつつ、安心して暮らすことができる地域環境を維持していく取り組みが必要であるとされました。  
さらに、「総合戦略」では4つの基本目標を掲げ、雇用の創出や定住促進、子育て支援などに関する幅広い分野において、特色ある施策を盛り込みました。

## 人口ビジョン〔対象期間:平成72(2060)年まで〕

### 人口の現状分析

#### ■本市の人口動向

2000年(平成12年)の46,544人をピークに減少に転じており、平成28年4月1日現在、43,011人となっています。

### 人口の将来展望

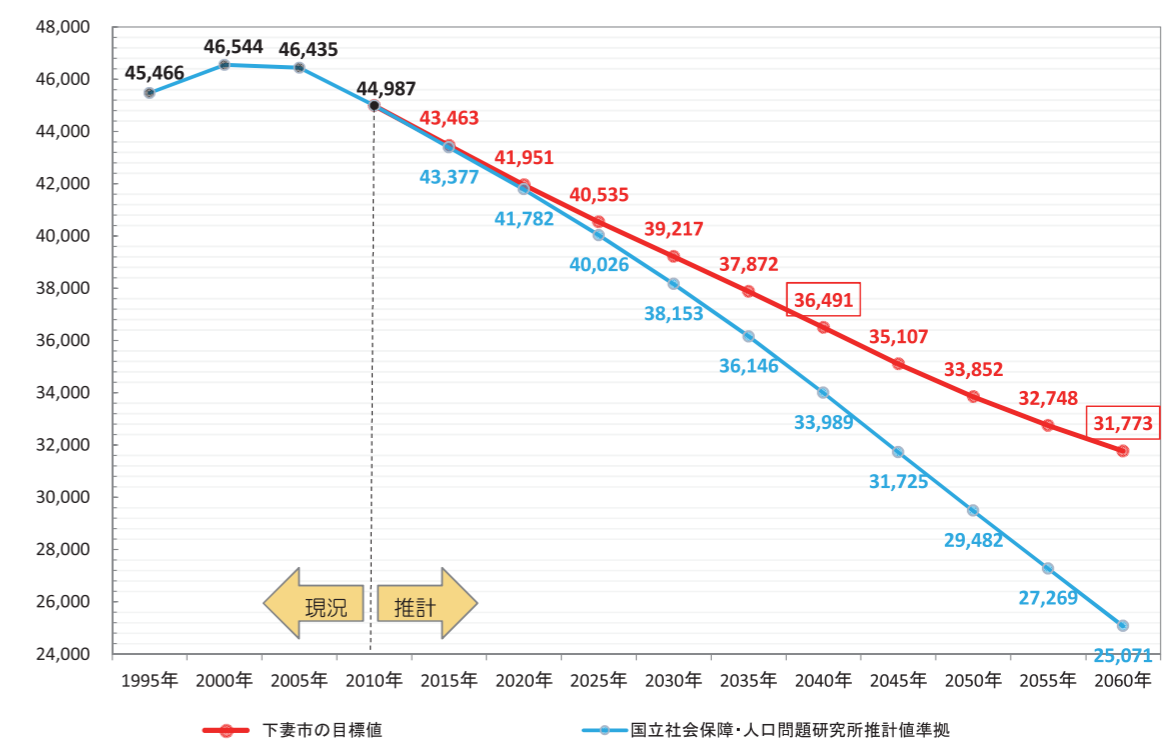
#### ■合計特殊出生率の回復

現在の下妻市の合計特殊出生率は1.49で、茨城県、全国にくらべて高いものの、減少が続いています。これを2030年には1.80程度まで上昇させさせることを目指します。

#### ■転出の抑制

雇用の創出により、20～39歳の若い世代の転出者を約25%程度抑制することを目指します。

**平成52(2040)年の人口36,500人以上、  
平成72(2060)年の人口31,700人以上を目指します**



# スポーツ & カルチャー

がんばる小・中学生!!

## 小学生

■第1回全日本総合空手道連盟選手権大会  
優勝 幼年型の部  
飯塚 咲良（下妻市健康空手）

■第1回全日本総合空手道連盟選手権大会  
優勝 高学年型の部  
武藤 恵美（下妻市健康空手）



歓迎の言葉を真剣な表情で聴く新入生（豊加美小学校）



緊張した面持ちで入学式に臨む新入生（千代川中学校）

地元自治会や市内企業、まちづくり団体などから参加した「小貝川ふれあい花の会」のボランティア会員約600人が、小貝川ふれあい公園の花畑3.2ヘクタールの草取りに汗を流しました。

除草作業を終えた花畑を眺める同会の塚田宏治会長は「今年もポピーの発育は順調」と目を細めていました。花畑のポピーは5月中旬～下旬に見頃を迎え、花畑一面に赤やピンク色の花のジュウタンが広がります。

5月22日（日）には、同花畑を会場に「小貝川フラワーフェスティバル2016」が開催されます。



ポピーと雑草を間違えないよう、丁寧に手作業で抜いていきました

今年も満開のポピーを期待して  
小貝川ふれあい公園花畑除草作業 4月16日

## 未来へ一歩踏み出す

市内小中学校で入学式 4月6日

市内小中学校で平成28年度の入学式が行われ、9小学校で393人、3中学校で424人の新1年生が新たな学びの門をくぐり、未来への大きな一歩を踏み出しました。

豊加美小学校では17人の新入生を前に、児童歓迎の言葉で6年の岩田明日翔さんが「豊かな自然に囲まれた学校で、遊具もたくさんあります。みんなで遊んで仲良くなり、楽しい学校にしていきたいと思います」と呼びかけました。

千代川中学校では、新入生代表誓いの言葉で萩原大地さんが「どんな時でも助け合う精神を忘れず、新たな仲間たち91人と生活していきたい」と力強く抱負を語りました。

有料広告欄



安全運転を呼びかける下妻一高生たち

春の全国交通安全運動（4月6日～15日）に伴う街頭キャンペーンが、本宿交差点と宗道交差点の2か所で行われました。

下妻警察署の協力のもと、市内交通団体等の関係者約60人に下妻一高野球部の選手やマネージャーなど26人も加わり、ドライバーに交通安全を呼びかけました。

自転車で並進運転をしないよう普段から気をつけているという同野球部3年の岩田励史さんは、赤信号で停車したドライバーに「安全運転をお願いします。お仕事頑張ってください」などと啓発グッズを手渡ししながら高校生らしく元気に声をかけていました。

春の全国交通安全運動 4月6日  
子どもと高齢者の交通事故防止を



春の訪れを感じる花や新緑の鉢が並ぶ（4月16日）

下妻市自然愛護協会が主催する「春の山野草展」が、小貝川ふれあい公園ネイチャーセンター展示室で開催されました。同会員25人が丹精した463鉢が並び、訪れた人たちの目を楽しませました。

ウラシマソウやヤブレカサなど味わい深い鉢植えに、愛好家が訪れては会員から栽培方法などの説明を受けていました。

春と秋の山野草展はいつも見に来るといふ中山智恵子さん（下妻乙）は「山野草はお店では見られないので展示を楽しみにしている。素朴で品があり、丁寧に育てられたのが伝わってくる」と話し、顔を寄せて鑑賞していました。

春の風情漂う山野草  
春の山野草展 4月15日～17日



関東鉄道常総線の車内で結婚式を行う「ブライダルトレイン」が初めて運行され、水海道車両基地を出発して、折り返し駅となった下妻駅では新郎新婦をはじめ、参加者全員で記念撮影が行われました。

車内で挙式した新郎新婦は共に関東鉄道に勤務。新郎は竜ヶ崎営業所で運行管理を担当する瀧ヶ崎雅史さん。新婦は本社人事課の仁美さん。2人は平成27年11月23日に車内での挙式を予定していましたが、9月の関東・東北豪雨で常総線が被災し、延期を余儀なくされていました。

「ブライダルトレイン」は、2人の名前が記された特製ヘッドマークを付けた2両編成の特別車両で、親族や同僚など約40人を乗せて、三妻駅から下妻駅に到着するまでの間に結婚式を行いました。水害の困難を乗り越えて復活した常総線は、新郎新婦の幸せと地域復興の希望を乗せて走りました。

下妻駅では関鉄レールファンCLUBのサブライズ企画で、関鉄レール・メイトの美妻袖衣さんと門倉瑞穂さんが新郎新婦に花束とヘッドマークの特製ステッカーをプレゼント。新郎の雅史さんは「びっくりしたけど、うれしくて涙が出そうになった」と新婦の仁美さんと目を合わせて笑顔を見せていました。

常総線車内で結婚式 水害を乗り越え  
常総線「ブライダルトレイン」初運行 4月16日



下妻駅で新郎新婦を祝福した関鉄レール・メイト

手作りの甲冑で武者行列  
轟音響く火縄銃演武

多賀谷時代まつり

10回目となる「多賀谷時代まつり」が4月10日、多賀谷城跡公園をメイン会場に開催されました。

平成27年11月に姉妹都市を提携した福井県あわら市からは、初代福井藩主・結城秀康の重臣、多賀谷左近三経の墓所を守る「多賀谷左近三経公奉賛会」の会員27人が参加。段ボールやざるなどで手作りした赤や黒の甲冑に身を包み、「越前多賀谷隊」を編成して総勢2百人ほどの武者大名行列に加わりました。橋本達也あわら市長は甲冑姿で、稲葉本治下妻市長とともに出陣の儀式に臨みました。

時代まつりの川澄次男実行委員長は「立派な武者姿」と称賛し、「祝姉妹都市記念 あわら市 下妻市」と彫った竹の標柱を両市に寄贈。奉賛会には「多賀谷左近三経公四百年祭」と彫った標柱を、多賀谷時代顕彰会の落合繁治郎会長とともに贈りました。

恒例の川越藩火縄銃鉄砲隊保存会による砲術演武では、迫力いっぱいの轟音と白煙が、集まった約5千人の観客を圧倒しました。

特設ステージでは、おはやしや尺八の演奏、詩舞などが披露され、公園周辺では万燈神輿や山車も練り歩き、まつりを盛り上げました。



勇壮な武者大名行列



奉賛会の酒井会長(左)に記念品の竹の標柱を贈る川澄実行委員長(右)と落合顕彰会長(中)



桜吹雪の中を歩く越前多賀谷隊の赤甲冑武者



まつりを盛り上げる万燈神輿



出陣の儀式を行う稲葉下妻市長(左)、橋本あわら市長(右)



特設ステージでのおはやし演奏



あわら市の「越前多賀谷隊」の皆さん



轟音が響き、白煙を上げる火縄銃

いばらき出会いサポートセンター  
「県西センター」が下妻に開設されました

茨城県と茨城県労働者福祉協議会が共同で設立した「いばらき出会いサポートセンター」は、できるだけ多くの皆さまが結婚し、幸せな家庭を築けるよう結婚活動の支援をしています。

4月1日から「県西センター」が、下妻市勤労青少年ホーム内に開設され、出会いの場の提供や結婚に関する相談などを行っています。

ご本人でも、ご家族でも、どなたでも結構です。お気軽にご利用ください。

【所在地】下妻市砂沼新田15番地 勤労青少年ホーム内(2階)  
☎0296-49-9222

【開設時間】火・金・土・日 午前9時30分～午後5時  
水 午前11時～午後7時  
木 午前11時～午後5時

月曜日休み。月曜日が祝・祭日の時には、月曜日・火曜日休み。

※詳細は、ホームページをご覧ください。http://www.ibccnet.com/avail/kensei.html



県西センター



温かい善意ありがとうございます

いばらきコープ生活協同組合から  
ランドセルカバー寄贈



佐藤理事長(右)と市原理事(中)からランドセルカバーが稲葉市長に手渡されました

4月1日、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、子どもたちの安全を願ったランドセルカバー450枚とランドセル2個が、いばらきコープ生活協同組合から市内小学校の新1年生に寄贈されました。

常陽銀行下妻支店から  
防犯ブザー寄贈



櫻井支店長(左)から稲葉市長(中)と横瀬教育長(右)に防犯ブザーが手渡されました

4月3日、市内小学校の新1年生に常陽銀行下妻支店から防犯ブザー420個が寄贈されました。平成17年度から続く同社の防犯ブザー寄贈は、今年で12回目を迎えました。

下妻市千代川建設業協会から  
防犯ブザー寄贈



中河原会長(中右)と柴副会長(右)から生徒たちに防犯ブザーが手渡されました

4月7日、地域の子もたちが安全・安心に登下校できるようにと思いを込めた防犯ブザー100個が、下妻市千代川建設業協会から千代川中学校の新1年生に寄贈されました。

株式会社LIXILから  
砂沼サンビーチへ鏡34枚寄贈



小寺下妻工場長(右)から目録が稲葉市長に手渡されました

4月14日、株式会社LIXILから砂沼サンビーチの更衣室やトイレの鏡34枚が寄贈されました。市長室を訪れた小寺下妻工場長は「地元企業として市と連携し、地域に協力していきたい」と話しました。

有料広告欄

有料広告欄

# わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



るい そら  
齊藤 琉唯・蒼ちゃん

崇・亜紀子～の二男、三男 平沼

兄弟の中で一番元気でパワフルな琉唯くんは、ユーモアたっぷりです。いつもまわりのみんなを笑わせてくれます。生まれたときは、小さくて心配だった蒼くんは、もう1歳。2人のお兄ちゃんと一緒に遊ぶ姿は、とてもかわいらしいです。にぎやかすぎる仲良し3兄弟、たくましく優しい子になってね。



ゆな  
今泉 結愛ちゃん

英明・美奈子さんの二女 下妻乙

お姉ちゃん、お兄ちゃんが大好きな結愛ちゃん♡毎日、まねして元気に遊んでいます。アンパンマン、いないいないばぁが大好きで音楽が流れると元気いっぱい、ニコニコ顔で踊る姿♡そのステキな笑顔で家族みんなが癒されています。これからお兄妹仲良く元気に育ってほしいです♡



ひのと  
杉田 燈音ちゃん

吉朗・亜樹さんの三男 下妻戊

食べることが大好きな燈音くん。なんでもお兄ちゃんたちのまねをして、最近は携帯で「はらぺこあおむし」が大のお気に入りです。毎日何度も見ている♡  
とってもかわいい笑顔でみんなを幸せにしてくれます。これから、どんな子に育つのが楽しみです。いつまでも、かわいい笑顔をみんなに見せてね。



# 口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



すわ つかさ  
4歳10か月時点  
(法泉寺保育園)

もやもや  
おかあさん  
ほら みて  
ひかりが  
たすけてくれたんだよ  
よかつたねえ

【解説】  
登園途中での出来事でした。朝起きた時から、霧がひどく、運転をするの危ないね、嫌だね、と息子と話し、いざ、気合いを入れて出発した時のこと。一面に広がる霧が、太陽の光で晴れてきて……!! その光景を、息子が表現してくれました。「たすけてくれた」に感動しました。  
採集 母 諏訪 智子

# 豊加美幼稚園

きれいなお花が咲いたよ!



園児の皆さん



幼稚園に咲いているいろいろな花を見て、お部屋の中にも春を迎えようと制作が始まりました。障子紙に絵の具でにじませグラデーションを楽しみながら、色とりどりのパンジーの花ができました。春のポカポカ陽気の中、子どもたちは虫を見つけ目を輝かせています。「いろいろな虫さん! 出ておいで♪」



私の趣味はギターです。ギターを始めたと思ったきっかけは、小学生の頃ギターの通信講座の案内のレコードに、アルハンブラの想い出という曲に出会ったこと。感動したからです。ギター1本でこんな音が出るのが不思議でした。それから、おごすかいを貯めて高校生のときにギターを買ったことができて独学で通信講座を基礎から学び2年後にアルハンブラの想い出の曲が弾けるようになりました。その後、24歳のときに知人の紹介で市内のギター教室で個人レッスンを受けてギターの合奏団に入りました。本格的に演奏活動を下妻市の文化祭、中学・高校の文化祭、会社やディナーショー、ロータリークラブの式典などさまざまな場所で演奏をやって30年が経ちました。また、数年前から1人でグループホームの演奏をしています。そして、感動するよきな演奏を続けていきます。

# わたしからあなたへ さわやかに vol.124

前回登場の榎森保夫さんからの紹介



大島 晃さん(下木戸)

俳句  
つばくらめ彼の世の父母を偲びけり 市村きよし(下妻)  
初蝶や来たよと寄って去ってゆく 飯村 真琴(黒駒)  
かぎぐるま走って風になる子かな 塚田三樹子(下妻丁)  
葉ざくらや前歯二本生え初めて 中久喜洋美(下木戸)

短歌  
春の川どんぶらここと流れ来る  
桃にはあらずビニールぶくろ 高橋 京子(坂本新田)  
四階の廊下にたちこむ朝の靄 渡辺 恵美(下妻丁)  
晴れる前兆「さあ、洗濯だ」  
陽だまりの垣根の下にすみれ草 小竹八重子(五箇)  
周りにいちめん紫ひしめく 小林美智雄(唐崎)  
刻を打つ柱時計の伸びやかな 横倉 愛子(小島)  
余韻のやうに春日昏れゆく 伊東 豊乃(加養)  
庭先に満開に咲く白梅と 紅梅の花照り合ひてをり  
時をりの雨のしめりはありがたく  
畑に菜花の日ごと伸びゆく

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 6月3日(金) 午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 1階 和室  
日時 6月10日(金) 午後1時30分～3時30分  
場所 千代川公民館 1階 小会議室  
問合せ先 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談

日時 6月3日(金) 午前10時～午後3時  
場所 下妻公民館 2階 学習室  
問合せ先 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日時 6月15日(水) 午後1時～4時(予約制)  
場所 市役所第二庁舎 3階 大会議室  
問合せ先 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)  
午前9時～正午 午後1時～4時30分  
日曜日(6月26日)  
午前9時～正午  
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)  
問合せ先 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談  
日時 6月2日(木) 午後5時30分～7時30分  
・休日納税相談  
日時 6月26日(日) 午前8時30分～午後5時  
場所 市役所本庁舎 1階 収納課  
問合せ先 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日時 6月14日(火)・21日(火)・28日(火)  
午後1時30分～3時30分  
※事前に予約が必要です(当日不可)  
場所 市役所第二庁舎 3階 大会議室  
問合せ先 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯 5月1日現在の常住人口

		前月比
人口	42,965人	(-46)
男	21,409人	(-37)
女	21,556人	(-9)
世帯数	15,059世帯	(+31)

☎ テレホンサービス

- ◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
- ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 6月1日～6月30日

6/1 水		小 西南
2 木	すくすく相談(予約制13:30～)	小 西南
3 金	びよびよ教室(10:00～10:30) 5か月児健診(平27.12月生13:15～13:30)	小 古河
4 土	特定健診〈基本健診〉 (下妻保健センター 9:30～11:30、13:30～15:00)	夜 小 西南
5 日	在 中岫産婦人科医院	夜 小 西南
6 月	特定健診〈基本健診〉 (下妻保健センター 9:30～11:30、13:30～15:00)	小 西南
7 火	特定健診〈基本健診〉 (下妻保健センター 9:30～11:30、13:30～15:00)	小 西南
8 水	特定健診〈基本健診〉 (下妻保健センター 9:30～11:30、13:30～15:00)	小 西南
9 木	特定健診〈基本健診〉 (下妻保健センター 9:30～11:30、13:30～15:00)	小 西南
10 金		小 古河
11 土		夜 小 西南
12 日	在 渡辺クリニック	夜 小 友愛
13 月		小 西南
14 火	元気アップ教室(9:15～10:00)	小 西南
15 水	パクパク離乳食教室(10:00～10:15)	小 友愛
16 木	1歳6か月児健診(平26.11月生13:15～13:30)	小 西南
17 金	3歳児健診(平25.3月生13:15～13:30)	小 古河
18 土		夜 小 西南
19 日	在 宇津野医院	夜 小 西南
20 月		小 西南
21 火	キッズくらぶ(ベビー&ママ体操)(10:00～10:30) 2歳児歯科健診(平26.4月生13:15～13:30)	小 西南
22 水	ママサロン(13:30～15:30)	小 西南
23 木	セット健診〈健診+胃がん〉 (下妻保健センター 予約制7:00～10:30) すくすく相談(予約制13:30～)	小 西南
24 金		小 古河
25 土		夜 小 西南
26 日	在 砂沼湖畔クリニック	夜 小 友愛
27 月		小 西南
28 火	セット健診〈健診+胃がん〉 (下妻保健センター 予約制7:00～10:30)	小 西南
29 水	セット健診〈健診+胃がん〉 (下妻保健センター 予約制7:00～10:30)	小 西南
30 木	セット健診〈健診+胃がん〉 (下妻保健センター 予約制7:00～10:30)	小 西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

中岫産婦人科医院 ☎44-2438 宇津野医院 ☎45-0311  
渡辺クリニック ☎43-7773 砂沼湖畔クリニック ☎43-8181

夜 夜間応急診療所 下妻保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

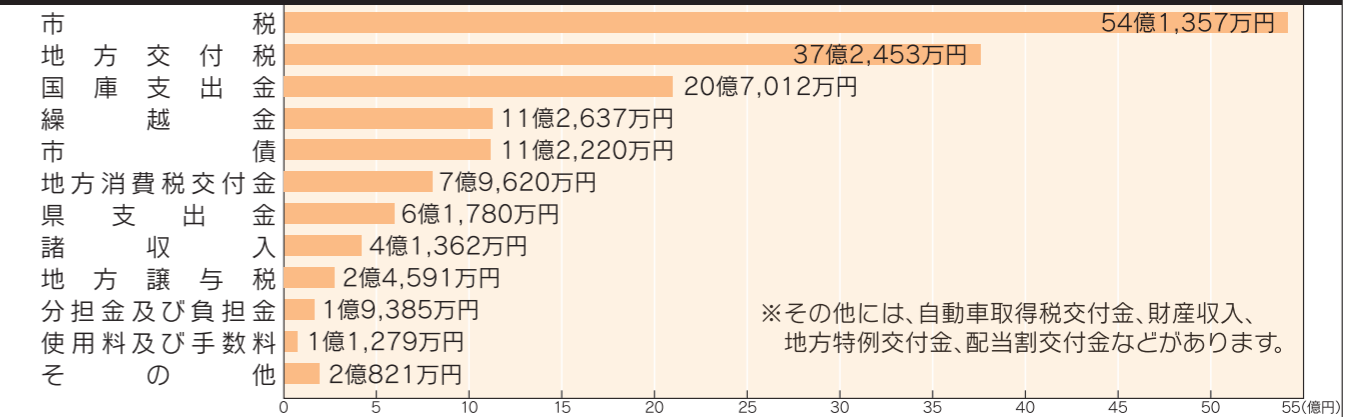
小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時  
日曜・祝日:午前9時～午後4時

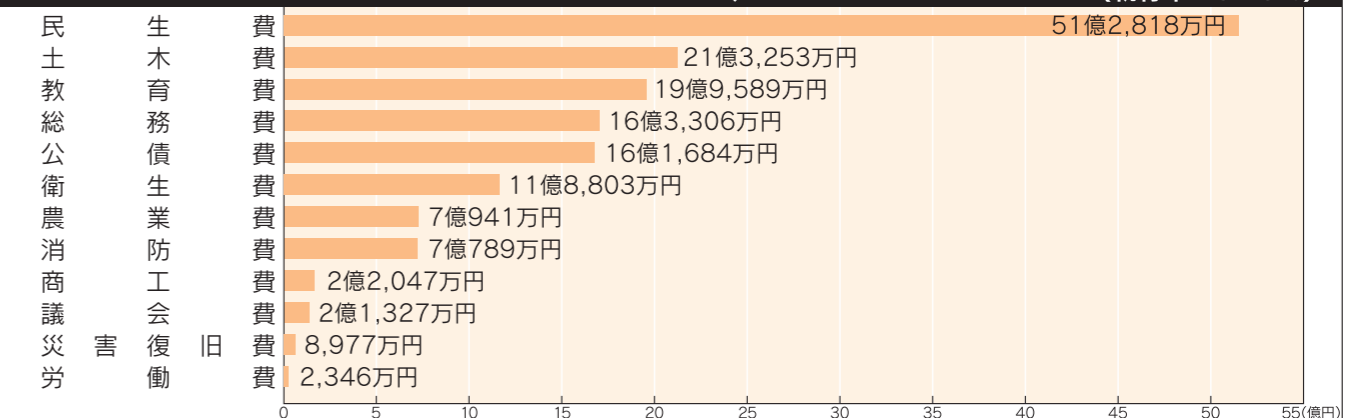
小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。  
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。  
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190)☎0280-87-8111  
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707)☎0280-97-3000  
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150)☎0280-23-7111

平成27年度 予算の執行状況 (平成28年3月31日現在)

一般会計歳入(収入済額) 160億4,517万円 予算現額 189億201万円 (収入率 84.9%)



一般会計歳出(支出済額) 156億5,880万円 予算現額 189億201万円 (執行率 82.8%)



特別会計

会 計	歳入(収入済額)	歳出(支出済額)
国民健康保険	60億6,805万円	59億 607万円
後期高齢者医療	3億5,948万円	3億4,985万円
介護保険	31億7,606万円	27億7,435万円
介護サービス事業	1,024万円	499万円
下水道事業	9億 105万円	9億4,155万円
砂沼サンビーチ	1億9,104万円	1億3,126万円

市債現在高(特別会計を含む) 240億9,695万円

下水道事業債	58億3,506万円
土 木 債	43億4,843万円
教 育 債	43億2,152万円
そ の 他	95億9,194万円

市の財産

土 地	1,216,860㎡
建 物	143,977㎡
車 両	127台
基 金	27億6,572万円

(特別会計1億9,619万円を含む)

市民1人あたりの市税 121,642円

固定資産税 57,401円  
市民税 53,254円  
たばこ税 8,467円  
その他 2,520円

市民1人あたりに使われるお金 424,726円

有料広告欄